紙製品 文具・紙
(文)
電1891 夜間313
魁文堂卸売部

三和新報
THE SANWASHIMPO
第464号 （昭和29年6月17日第三種郵便物認可）
日刊（日曜・祝・祭日を除く） 購読料1カ月 50円
11月5日（土曜日）
発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

菊花と競う教育界の美談
老校長がこむ廿年の誓い
十六回小二会の集い近し

揚土台の旧第二小学校（現在の平一中）創立当時からの先生たちが、昔の校長先生を中心として「親睦と交流」の集いとして発足して二十星霜—。年に一度は老校長宅に集まり、往時をしのんで旧情を温めている。その名も〃小二会〃という、校長と部下教員との間に結ばれた心温まる美しい教育界の話題が大輪の菊花のようにふくいくと咲いている。

それは旧平第二小学校初代校長だつた平市柳町八四小野金太郎翁（八四）を中心として当時の教員だつた平市教育長長谷川政、磐城市教育長高木長年、平市草野公民館長大下喜一郎氏ら十八名によつて結成されている〃小二会〃の集いである。同校が創立されたのが大正八年十一月五日。当時同校は女生徒が約千人ほどで、女生徒を専門に扱つたので、専ら女学校といつた感があつた。そのころ同校の教員だつた現在の磐城学生寮々長蛭田好一氏ら同校教員数名が発起人となつて、当時の校長小野翁の〃小〃と第二小の〃二〃をとつて〃小二会〃と命名して発足した。以来小野翁が同校を辞めるまでの大正十一年四月十九日までに慕い寄つた会員は約百名を超え、毎年大晦日を例会に決め「小野先生元気でいいナア」「君達こそ元気でなによりだ」と師は部下を、部下は師を慕いなぐさめ合いながら夜の更けるまで語り合つていた。しかしこの二十数年の間には会員も遠方に赴任して音通がと絶えたもの、また死亡したものなどで、今は僅か十八名を数える程度だが、心と心で結ばれている同会は、戦時中一時中絶しただけで、昔を忘れずに今年もまた十六日、第十六回の会合を迎えることになつている。

話題の老校長平市柳町の小野翁宅を訪れると翁は八十五才の老令とも思われぬ至極元気な姿で「百十才まで生きるつもりだ、長生きをしようとするならば、酒も煙草もやめて規則正しい生活をすることだヨ」と几帳面な生活振りで「年をとつたし、なによりの楽しみは旧部下や教え子たちから「小野先生、小野先生」といつて遊びにやつてきてくれることだ。今も小二会の集りが唯一の楽しみで、早くその日が来ないかと、暦ばかりを見入つている。まつたく年がいくと子供みたいになるネ。今も〃小二会〃の名簿を出してみていたところですヨ」と名簿を軽くなでながら懐しそうに語つてくれた。

市内小学校 連合音楽会

平市立学校教育研究協議会（会長新家芳美氏）は八日午前九時から平一小講堂で第十回市内小学校連合音楽会を開く。一部と三部に分れ、参加校は一、二、三、四、五、六小、赤井、夏井、高久、豊間、草野の十一校

顔面に重傷

五日午前八時四十五分ごろ常磐市常磐炭鉱鹿島砿坑外で、空炭車をトラックに積込み作業中、炭車がトラックのわくからはずれ、同砿坑外積込人夫志賀九郎さん(四七)は炭車に顔面をぶつけて全治一カ月の重傷を負つた。

主食配給登録替の事務打合せ

来る十日から十二日までは、主食配給の登録替が行われることになつているが、平市では八日午後一時から六支役所の配給係りを集め事務の打合せ会を行う。

特別失対事業に猛反対
自由労務者群、職安に押しかく

資本家に搾取される特別失対事業反対に立ちあがり就労拒否を行つている全日自労石城分会の平、赤井、小川、常磐、内郷、山田、磐城、好間の八組合の代表三十名は防衛隊の名のもとに集つた応援隊約三百名を背景に朝八時から平職業安定所前に「一般失対をなくせ」などのプラカードや赤旗を押し立て気勢を挙げて圧力をかけると共に、同十時三十分から職安加藤所長に面会「特別失対三千三十名の枠をそのまま、全部まわせ、また県に対して責任をもつてあつせんしてくれ」と申入れを行つた。これに対し加藤所長は「特別失対は特別失対で一般失対にすることは出来ない。県に対して話はしてみよう。責任はもたれない」と回答、話合いは物別れとなつた。なお自労組側は職安側が県に対して話合つてくれる具体的なものを聞かぬ間は、坐り込みは徹夜で行うと強気なところを見せるなど険悪な空気をはらんでおり成り行きが注目されている。

◇職安加藤所長談＝アブレをなくせとか、特別失対のわくや予算を一般失対にまわせなどと要求されるが、私は職業紹介、仕事の紹介をするのが役目であり、県で組んだ予算を勝手には出来ない。私で出来ることなら労働者のため万全の策を構じてゆきたいと思つているこれ以上話し合いしても無駄だと思う。

◇自労野島石城分会議長談＝皆々は、職安所長に対して特別失対事業をやめて、一般失対事業のわくを増やすように、県に対して接渉するように要望しているだけだ。七日に県商工労働常任委が開かれるので、結果が特別失対を県が続けるならば、実力行使を行つても飽くまでも、特失拒否を続ける。

県商工労働委七日開く

同労組は十月十八日、特別失対を業者に請負わせることは労働搾取だから、職安直営でやれ。最低賃金二百八十円を要求、鈴木、高萩両県議を通して再三にわたつて県商工労働委員会に対して特失事業の中止を申入れていたものであるなお県商工労働常任委員会は七日開かれることになつている。

常磐市湯本財産区の改選

常磐市湯本財産区会の改選は二十八日行われる。公示は十八日で温泉問題がまだ解決していないので大きな注目をうけている。定員十二名に対し、常磐炭鉱会社側から三人、労組から三人立候補するが市側からは現在のところ七人の出馬が予想されており江尻功造、会田富治、高樫勝秀、鯨岡政三、庄司浜吉、西原新七、鈴木康平諸氏の呼声が高く温泉旅館組合では今回は二名くらい立候補するのではないかといわれている。

愉しき人生
一匹どつこい
語る人 松本眼鏡店主人 松本条造氏

磐中は卅二期生、生れが一丁目常盤屋時計店の三男坊で、習わぬ小僧門前の教を知るというわけで、東京は銀座の服部時計で四年間ミッチリ腕に磨をかけた日支事変ぼつ発の昭和十二年八月召集され除州、漢口略攻作戦に参加し、そのまま一儲けの野望をもつて裸一貫で現地除隊、漢口に落着いた。金はなし支那人からネジ廻しと油を買い、弾丸の下をくぐりながら兵隊専門の時計直しから出発した。ドサクサだし金の値打なんかわからない、丸でアブクをかき集めるようにもうかつたネ。敗戦—もう駄目だ。一変して大名生活から乞食のような世界へと奈落の底に突き落されたようなものだつた。昭和二十年六月復員、結局はもとの木阿弥、スッテンテンとなつて過去は一場の夢と化したというものですナ。内地に帰つてから先づ食うことを考えた。とにかく食うためには、親類を知人を頼ろうとしたつてどこを見ても食う心配ばつかりだもうこのままではノタレ死だ。世間態も何もない、一日のメシを求めて支那で習いおぼえのマージャン屋、賭ごと勝負のタライ廻し、納豆売り、一匹ドッコイ身体を張つてなんでもやつた食うこと、食べること、起きるから寝るまで一日中「食」の心配から生れ出たのが、豊松のコロッケだつた。窮すれば通ずというものでしようかネ。食糧難打開の道は先づ自分が生産者とならなければならないという自負と、小資本でテットリ早くその日の内に現金収入となる商売として選んだのがコロッケだつた。ジャガ薯一貫匁、粉一貫匁玉葱、コマ切れ肉を材料にコロッケ製造に全身全霊を打ち込んだ。素人の私が信念と研究、努力のコロッケを自転車の荷台に積み、平市中から好間へ好間から内郷へと足を伸ばして力の続く限り売りさばいたネ。売れた時は私一人で一千個のコロッケを売つた。市内中央通りに店を持つたのは二十三年、ようやく豊松のコロッケの足場を築き〃今日もコロッケ、明日もコロッケ〃と旅館、家庭主婦に言われるまでに、血と汗の結晶〃豊松のコロッケ〃はものになつた。私の奮斗談です。

私の本職は時計とメガネでしよう。いまはようやく本然の姿に立ちかえつたのです。動機は最近祭りにも小、中学生間に近視眼が多くなつたことを見、商売を通して眼鏡報国の気概に燃え昨年四月から立直つた。磐高生徒の場合など六十％が近視だと言う。原因は日本の字が細かすぎる。新聞や辞書の字が小さすぎる点にも大きな誘因がある。私は日本の書体は全面的に平仮名にしつこと提唱、近眼防止に一役買いたい。すでに近視にかかつた人はメガネの松本が誇る正しい検眼機レフラクトメーターで科学的検眼をすること、ウアハハハー商売、商売。

常磐専門店会 秋の歌謡まつり
鶴田六郎、二葉あき子が来演

常磐市専門店会主催の〃秋の歌謡まつり〃は二十四日午後二時、五時、八時からの三回にわたり湯本公民館で華々しく開演する。鶴田六郎、二葉あき子らが来演することになつており入場券は百円買上げごとに補助券一枚を差上げることになつているが、一人十五枚などを寄贈してくれている。

松ケ岡公園にブランコ

森永キャラメル仙台支店（支店長田昇次郎氏）は平市田町松月堂金子圭助氏の仲介で、このほど子供用ブランコ（時価一万円相当）を平市に寄贈した。市ではさつそく松ケ岡公園児童遊園地内に取付け子供たちから大喜びされている。なお同支店ではさきにもスベリ台

親善野球

平市々会議員、消防署、競輪選手自転車振興会競輪課混成の四チームは十日午前九時から平競輪場でレクリエーションを兼ねて、親善野球大会を開く。組合せは、消防署対競輪選手。議員対自転車振興会競輪課混成軍である。

赤痢

常磐市湯本字傾城四〇常磐炭鉱機電係山本清さん(三七)は四日真性赤痢でかく離。

天気予報

【今晩】西または南の風晴れたり曇つたり一時にわか雨。
【明日】西の風晴時々曇後雨。海上次第に風波が出る。明日は風波が高い。

登録商標
じゃんがら
★全国各地へ発送の御用命承ります★

箱詰	富山長野静岡以東	石川岐阜愛知以西北海道	島根広島以西九州
200円	55円	70円	90円
300	55	70	90
380	55	70	90
500	75	95	120
570	75	95	120
750	95	120	150
1000	95	120	150

★特製箱詰・荷造無料★

みよし
田町店 電691 銀座店

泣き笑い

湯本温泉芸妓　翠月　秀子（20）

あたし東京からきたぽつかしのホヤホヤー。この土地にはまだ馴染んじやいないのよ。口幅つたいこと申しあげて叱られやしないかしらーあたし恐いわ。でも、この土地の方はみんなお人がいいから、あたじとても助かるのよ。あたしたちの職業は一種のサービス業でしよう。ですからどんないつらい時があつても笑顔でお座敷をとりもたなくちやならないんですもの。苦しい時だつて沢山あるわ。でもお座敷のふん囲気をよくするのも悪くするのもみんなあたしたちの責任でしよう。ですから一寸くらい苦しいことがあつても、我まんしなきやならないわね。そりやひどい方があるのよ。暴力なんかはふるわないけど直ぐ言葉尻とつて、なんのかんのと屁理屈いつて、ほんとにいやーからんできたりして、そんなの若いお方に多いわ。中年のお方はやつぽし酸いも甘いもかみわけていらつしやるから、気心が知れて気安いわ。いやでしよう。ツメのアカほどのことでつむじを曲げたりして、くだらないわね、あたしそんなお方つまんないわ。あなたどう一殿方はもつと大様でなくちや。そうそう、あたしもうお化粧しとかなくちや午後四時になると、そろそろお座敷かかつてくるのよ。そうね一番忙しくなるのは午後七時ごろじやないかしら。昨夜なんかひどかつたわ、ホラこんなに声がつぶれているでしよう。ほんとに唄責めで最初から最後まで歌ばつかし、この土地のお方は生意気ゆうようだけど遊び方あんまりお上手じやないわね、商売ですから唄いまくるのも仕方ないけど…。それに浮気なんじやないかしら。新顔がお出でになると直ぐ追いかけ始めるのよ。あたしあまり感心しない。

午後4時

世のアプレ女性に訴える
これが生みの母親か

三才の時につれなく捨てて行つた母が、ふしだらな生活に転落し、病気に罹つて苦しんでいるということを知つた。だが私には育ての親がいる。投げておいてもよい母だろうか、忘れようとしても忘れられない瞼の母である。ひきとりたい、だが私には義理の親がある。知らぬ顔しても世間の人は許してくれるであろう。しかし私には生みの親である。肉親のきづなにとらわれ一人嘆く青年が綴る人生行路である。

東京都足立区本木町三職工関田良知君（三三）は三才の時、生みの親が情夫をつくつて家出、残された父は母恋う余りに彼が五才の時に病死し、天涯孤児となつた彼は現在の養父母の温い手に引きとられた。そして二十年の歳月は流れた。その泣きつく幼な児の良知君の手を鬼のように振りきつて行つた生みの母である内郷市白水町入山無職佐藤キンさん（四七）は、夫婦別れをしてから情夫と一緒になつたが、その後も身持ちがおさまらず、転々として男から男と渡り歩いたため、お定まりの梅毒にかかり、二十九年四月ごろから生活保護を受けて暮していたが、いまでは誰一人面倒を見る人もない孤独な自分の前途に絶望し、十月二十日午前八時ごろ平市の鎌倉神社の境内で服毒自殺を図つたが、幸か不幸か苦しんでいるところを通行人に発見され、平市の某病院に収容されたが、すでにその時は肺までおかされているらしく、内郷市福祉事務所から医療費の支給を受け同病院に収容され、始めて己が罪の恐ろしさをざんげし、ひたすら療養生活に入つている。これを知つた実子の良知君は、ただただ生みの親であるということだけで、母恋しさの再会の想いにかられながら義理と人情の板ばさみになつて苦しんでいる。母恋しさに死んだ実父の恨みは深い。もしこのことを知つたら義理の両親は「あの女は自業自得だ」と言い切るだろう。だが私は、いま五ツの時から重なり合つた苦しみを、この悲境の母にぶちつけてどうなるのだ。母はいま反省の生活にある。私は、お母さんと言つてワツーとすがりつき、思い切つて一緒に泣いてみたい。ー

これが彼の綴る日誌である。記者は、この良知君の苦しみを読者に伝え、共にこの問題を突き、世のアプレと言われる女性に訴えるものである。（常磐支局　志賀記者）

寄稿　「原型」に希む

平市の菅田甫氏の編輯で「原型」という雑誌が出ている。貸してくれる人があつて、二号まで読んだ作者の中には知つている人もいるが、知らない人の方が多い。みんな張切つて相当のものを書いているので頼もしい。ただ残念なのは反響が少しもないということである。雑誌に市価がないというところにも原因があるのだろうが、このことについても会員同志が、もつと積極的に考えてもよいのではないのか。「市価がつこうとつくまいと、そんなことはどうでもよいのだ」というのなら話は別である。しかし、書いて発表することは、つまり読んでもらうことなので、もつと真剣に考えなければならないことには違いない。まさか、「原型」の詩人、歌人、俳人たちは、芸術至上主義者じやあるまいし。重ねていうが、とにかく売つて読んでもらうことーこれが大切だろう。「原型」の作品は、あくまで私見であるが、読むにたえるものである。ただ、難解であるためとつつきにくいということはいえるだろう。大衆的にもつとやさしいものにしろとはいわないしかし、案外意識的に、或は無意識的に詩というものはいくら難かしくともよいのであるというように考えているお方がいるのではないのか。根本問題は、レアリズムというものの考え方になるのだがーそれが結局読んでもらうことと売るということにも関係してくるので、あだやおろそかにはできないだろう。「原型」の詩人たちはもつと社会と文学、政治と文学ということについて素朴実在論的なところから考え直してみる必要があると思うのだが、釈迦に説法であろうか。（常磐、津村ひろし）

今晩の映画（二ー八）

☆聚楽館（七日まで）水玉の幻想　白鳥の湖　レヴュー誕生　スター誕生　（六、三〇）
☆世界館　恐怖の十三夜　誘拐魔　（七、二四）
☆平　館　柔道開眼　若き日の千葉周作　（六、五〇）
☆ひかり座　工事中に付休館
☆東　映　幻術影法師（一、二部）荒獅子判官　（六、五〇）
☆民　劇（五日まで）アスファルトジャングル　兄弟は皆勇敢だつた　（六、三〇）
☆綴映劇（五日まで）銀座二十四帳　紫の平原　（六、四〇）
☆第二いわき（六日まで）母笛子笛　どくろ篭　（六、三〇）
①映画題名は上映順　②上映時間は夜の部

今晩のラジオ

◎NHK第一放送
六・〇〇＝子供のシンフン劇「村の船着場」
六・四五＝夕べのいこい
七・三〇＝二十の扉
八・〇〇＝なつかしのメロデー
八・三〇＝とんち教室
九・一五＝劇「おけらの歌」
九・四〇＝時の動き
十・一五＝今週のニュース特集
十・四〇＝幸福を拾つた話

◎ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝今週の話題
六・四〇＝世界民謡めぐり
七・一五＝花春アワー
七・三〇＝青春ワンダフルおばあちゃん
八・〇〇＝立体浪曲
八・三〇＝常磐アワー「花嫁は何処にいる」
九・〇〇＝福助クイズ歌の三人三脚
九・三〇＝歌謡漫談
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝浪曲名調アルバム
一一・四〇＝ミッドナイト・コンサート

◎平の菊人形放送
午前八・二五＝朝の案内
午後六・三五＝夕べの案内

観光銘菓　桃の井　金沢屋

菊人形を見てからお廻りを

菊人形見物のお帰りには藤越の品見にお立寄り下さい。只今店内も秋の百貨の花ざかり。それに売場の配置も変えてみましたから、以前と比較してみてご批判願いますと幸いです。
〇七五三リボン三〇ー七〇〇円
〇〃セット　三九〇円より
女子店員募集中

藤越　平市　小名浜

七五三お祝着ご用品大会
防寒衣料大会
寒さの冬に暖い衣料の御用意……

優良夜具地　一反　二五〇円
〃綿しま　一反　二八〇円
〃丹前地　一反　二五〇円
〃襲地　一反　二八〇円
☆平織お召モスリン　一反　二八〇円
☆最上色しま白しま　一反　二〇〇円
好評二巾モスリン色
愛国二巾綿モス色
名馬更沙スフ着尺　均一48円
大人裏毛上下（各）　一四〇〇円
婦人裏毛上下（各）　一六〇〇円
豆オーバー　五五円六五円
豆モンペ下　五五円六五円
中子裏毛8　八〇円九〇円一〇〇円
婦人別珍足袋　五〇円
殿方革手袋　三五〇円より
婦人革手袋　三五〇円
子供コール天ズボン　一三〇円
学生ズボン（雲才）　一九〇円
中制ギヤバズボン　三五〇円
紳士ロンテートズボン　六三〇円
幼児服3才　六〇〇円
そ毛ツキード　Sヤール　二八〇円
〃　〃　Sヤール　三〇〇円
〃　〃　Sヤール　三五〇円
純毛スーツ　四五〇円
〃　〃　五五〇円
〃　〃　六五〇円
片岡毛織30%サージ　五五〇円
〃　〃60%ギヤバ　五〇〇円

寒さに向つて品質の良い毛布を値上り前の仕入値段にて奉仕
☆紡毛糸柄毛布550円280匁8・5×5尺
☆〃巻縮格子650円450匁3・6×5・1尺
☆巻縮総柄〃800円345匁3・4×5・3尺

柄ネル　ヤール	45円
白ネル　ヤール	45円
36インチ巾キヤラコ　〃	55円
貫八別珍　〃	250円

お召銘仙優良呉服大奉仕会

◎ズボンよろず市（母店）
◎七五三用品・お祝着大会（本店母店）
◎ネクタイ新柄陳列即売会（全店）
◎駒奴足袋宣傳大会（全店）
◎防寒コート・茶羽織展示会（本店）
◎八王子お召宣傳大会（本店）
◎ニチボー毛糸宣傳大会開催中

2日＝6日

皆様の利益を護る店
大黒屋　平本店　平母店　湯本店　小名浜店　金坂店

11月1日↓25日　いわき商工菊まつり菊人形展　平市駅前　大通り広場

釜屋　諸橋合名會社
平市五丁目六番地

電話		
	金物部	9番
	会計部	99番
	庶務部	999番
	鉄鋼部	139番
	セメント部	651番
	電機部	631番
		901番

ごこよりも品質のよい
ごこよりもうまい
ごこよりも安い
平凡のお菓子
六段羊羹最中
御祝儀に御法事に御利用下さいませ
六段本舗平凡　平驛前　電五〇九